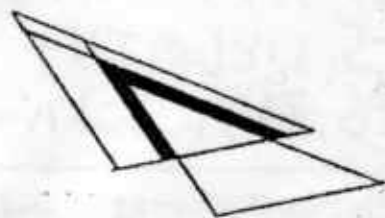


みんなであ う歌おう

翔べ！羽ばたけ！

80年代へ向かって



福岡県立小倉高等学校

ようこそ「みな歌」へ

「みんなで歌おう」通称「みな歌」は、文化祭の花形として もう10年近く続いています。

前に来たことのある人は、知っているでしょうが、「みな歌」の目的は、小倉高校講堂に集まった人がみんなで声を合わせて歌うということです。

例年、「みな歌」の開幕とともに、場内には若い熱気があふれ、窓ガラスが割れんばかりの音が響きます。

今年は、皆さんの「みな歌」です。さあ、我を忘れて大声で歌ってみましょう。それが、貴重な思い出になるでしょう。

〈曲 目〉

一部

- 1 HERO
- 2 君の瞳は10000ボルト
- 3 チャンピオン
- 4 カサブランカダンディー
- 5 いとしのエリー
- 6 勝手にシンドバット

二部

- 1 青春の彩り(文化祭の歌)
- 2 ガンダーラ
- 3 なごり雪
- 4 ヤングマン
- 5 ビューティフルネーム
- 6 ケサラ

◎ この歌集には、全12曲を歌う順番に載せてあります。

HERO-ヒーローになる時それは今

ヒーロー ヒーローになる時 アーハーそれは今
ヒーロー 引き裂かれた夜に お前を離しはしない

最初から力をこめて歌おう。

生きるってことは 一夜限りの ワンナイトショー
矢のように走る 時の口ざまで踊ることさ
今夜 お前はヒロイン もう泣かないよ
この魂のすべてで お前を愛してるさ
銀幕の中 泣き顔の ジェームスデーンのように
今が過去になる前に 俺たち走り出そう

だんだん強く

だから
ヒーロー ヒーローになる時 アーハーそれは今
ヒーロー 引き裂かれた夜に お前を離しはしない

声が かなんげに
けりにはりあけよう。

人生はいつも路上のカクテルパーティー
ひとつ踊れば 熱い思いも消えてゆく
今夜 お前はヒロイン もう泣かないで
急がずまるほどに 愛の痛みを感じてくれ
銀幕の中やせっぽちの 俺たちが見えるだろう
今が過去になる前に 明日へ走り出そう

だんだん強く

だから
ヒーロー ヒーローになる時 アーハーそれは今
ヒーロー 引き裂かれた夜に お前を離しはしない

ここも 声が かなんげに
けりにはりあけよう。

ヒーロー 空はひびわれ ヒーロー 太陽は燃え尽きた
ヒーロー 海は枯れ果てて 月はくだけ散っても
ヒーロー ヒーローになる時 アーハーそれは今
ヒーロー 引き裂かれた夜に お前を離しはしない

今まで以上に大声で
バンド演奏がやむ
ので、お前たちの声だけ
が頼りです。さあ、手
拍子をかいてい
たいして下さい。

ヒーロー
ヒーロー
ヒーロー
ヒーロー

ここで声をかりして
下さい。

君のひとみは 10000ボルト

鳥色^{とびいろ}のひとみに 誘惑のかけり

登米^{とみ}岸の咲く道を

銀色の翼の馬で 駆けてくる

二十世紀のシンマワークよ

君のひとみは 10000ボルト

地上に降りた 最後の天使

君のひとみは 10000ボルト

地上に降りた 最後の天使

まぶしすぎる朝に 出会った時の

そんな心のとさめきを

知らぬ間にふりまき 消えていった

季節はずれの ミストレル

君のひとみは 10000ボルト

地上に降りた 最後の天使

君のひとみは 10000ボルト

地上に降りた 最後の天使

※

※ 4回くりかえし

相手が特徴的
タン・タン・タンで惑
じだから まちがえ
ないように

1. クリカえしから 1時
1. バットの音が消える
1. ので 拍手と歌で
1. かいっぱい盛りあげよう。

チャンピオン (KING OF KINGS)

3

つかみかけた熱い腕をふりほどいて君は出てゆく
わずかに震える白いガウンに君の年老いた悲しみを見た

リングに向う長い廊下で何故だか急に君は立ちどまり
ふりむきざまに俺にこぶしを見せて寂しそうに笑った

やがてリングと拍手の渦が一人の男をのみこんでいった

全体にのりまわって
歌おう

(You're King of Kings)

立ち上がれ もう一度 その足で 立ちあがれ 命の炎を燃やせ

拍手も思いっきり

君はついに立ち上がった 血に染まった赤いマットに
わずかに開いた君の面目に光る涙が何かを語った

獣のように挑戦者は おそいかかる若い力で

やがて君は静かに倒れて落ちた 疲れて眠るように

わずかばかりの意識の中で君は何を考えたのか

(You're King of Kings)

立たないでもうそれで充分だ おお神よ 彼を救いたまえ

訳すと
“王者の中の王者”
という意味

ロッカールームのベンチで君は切れたくちびるでそっとつぶやいた

(You're King of Kings)

帰れるんだ これでにだの男に帰れるんだ これで帰れるんだ

ライライライライライライ……

ここは 思いっきり
声をはりあげよう

4/ カサブラソカ ダンディ

さきわけのない女の^{ほお}頬を一つニつはりたおして
背中を向けて^{たばこ}煙草を吸えばそれで何も言うことはない

うれしい頃のピアノのメロディ 苦しい顔でできないふりて
男と女は流れのままに パントマイムを演じていたよ

ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男がピカピカの^{きつ}気障でいられた
ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男がピカピカの^{きつ}気障でいられた

カいっはい
気合を入れて

しゃべりが過ぎる女の口をさめたキスでふさぎながら
背中のジッパー つまんでおろす 他に何もすることはない

思い出ばかり積み重ねても 明日を生きる夢にはならない
男と女は承知の上で つらい^{しばい}芝居をつづけていたよ

ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男のやせがまん^{いっ}粋に見えたよ
ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男のやせがまん^{いっ}粋に見えたよ

こで声をからしてぞ
真の「みな歌」

ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男がピカピカの^{きつ}気障でいられた
ボギー ボギー あんたの時代はよかった
男がピカピカの^{きつ}気障でいられた

この歌を決めるのは
この部分だ
乗りに乗って
声をはり上げよう

いとしのエリー

5

Ah You should go back. You don't have to sigh.
Ain't nobody to disturb you.

しみりて!

泣かした事もある。冷たくしてもなめ
寄りそう気持ちがあればいいのさ
俺にしてみりゃこれで最後のLady
エリー My love so sweet

二人がもしもさめて目を見りゃつれなくて
人に言えず思い出にけがつのれは
言葉につまるようじゃ恋は終りね
エリー My love so sweet

笑ってもっと baby むじゃきに On my mind
映ってもっと baby すまきに In your sight
誘い涙の日は落ちる
エリー My love so sweet エリー My love so sweet

ここから
より気分を
盛りあげて

あなたがもしもどこかの遠くへ行かうせても
今までしてくれたことを忘れずにいたいよ
もどかしさもあなたにゃほどよくいいね
エリー My love so sweet

笑ってもっと baby むじゃきに On my mind
映ってもっと baby すまきに In your sight
みぞれまじりの心なら
エリー My love so sweet

ここが
歌いどろ
かいばい
歌おう!

笑ってもっと baby むじゃきに On my mind
映ってもっと baby すまきに In your sight
泣かせ文句のその後じゃ
エリー My love so sweet エリー My love so sweet
エリー My love エリー

最後のエリーは
全員で絶唱

勝手にシンドバッド

うらうら……

砂まじりの茅ヶ崎 人も波も消えて
夏の日思い出は ちょっと瞳の中に消えた程に
それにしても涙が止まらないとうしよう
うぶな女みたいにちょっと今夜は熱く胸こがす
さっきまで俺一人あんた思い出してた時
シャイなハートにルー・ジュの色がただ浮かぶ
好きにならずにいられない お目にかかれ?

今何時 そうね大体ね 今何時 ちょっと待って?
今何時 また早い 不思議なものねあんたを見れば
胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき

Music come on back to me

いつになれば湘南 恋人に逢えるの
お互いに身を寄せた いちまうよな瞳からませ
江の島が見えてきた 俺の家も近い
ゆきずりの女なんて 夢を見るよに忘れてしま
さっきまで俺一人 あんた思い出してた時
シャイなハートにルー・ジュの色がただ浮かぶ
好きにならずにいられない お目にかかれ?

今何時 そうね大体ね 今何時 ちょっと待って?
今何時 また早い 不思議なものねあんたを見れば
胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき

心なしか今夜 波の音がしたわ 男心さぞう
胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき
うらうら……

胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき 胸さわぎの腰つき
うらうら……

最初から

手拍子を入れて

出だしのうらうらは

暑気よく
(巻おで)

「今何時」は

全員で叫ぶ

音が上がるので注意

「今何時」は

かなろう

最高でのりまろう

うらうらはバンドの

音がない みんなの

声や楽器のかわりです

手拍子も思いっきり

最後のうらうらは

死ぬほど力いっぱい

青春の彩り^{いろど}

7

C Dm7 Em7 Fmaj7 G
 走れ走れよ 若者たちよ
 C Dm7 Em7 Fmaj7 Em7Eb
 急げ急げよ あの太陽へ
 Dm7 Em7 Dm7 Em7
 道ある限り 走りつづけて
 Dm7 Em7 F G C
 オレンジ色に 燃え尽きるまで 走れよ

この歌は小倉高
 校創立40周年の
 文化祭のときに生
 徒によって作られ
 た曲です。
 すなわち、文化祭
 の歌であり「みな
 歌」のテーマソング
 でもあります。
 覚えやすい歌なの
 で、練習の間に
 覚えて、みんなで
 歌いましょう。

のそ
 臨め臨めよ 若者たちよ
 さあ立ち向かえ 時の流れに
 若い未来へ 光りつづけて
 あおい心を 照らしだすまで 臨めよ

叫べ叫べよ 若者たちよ
 声を限りに あの海原に
 涙惜しむな 流しつづけて
 白い浜辺に あふれ出すまで 叫べよ

ほこ
 誇れ誇れよ 若者たちよ
 美しいかの すべてのをもって
 青春の価値を 守りつづけて
 赤いときめき 眼を閉じるまで 誇れよ

ガンダーラ

そこに行けば どんな夢もかなうというよ
 誰も皆行きたがるが 遙かな世界
 その国の名はガンダーラ 何処かにあるユートピア^{どこ}
 どうしたら行けるのだろう 教えて欲しい

In Gandhara, Gandhara
 They say it was in India
 Gandhara, Gandhara
 愛の国 ガンダーラ

it was をハッキリ
 "イットワズ"と言わない
 ように。

生きることの苦しみさえ 消えるというよ
 旅立った人はいるが あまりに遠い
 自由なそのガンダーラ 素晴らしいユートピア
 心の中に生きる 幻なのか

In Gandhara, Gandhara
 They say it was in India
 Gandhara, Gandhara
 愛の国 ガンダーラ

※

各々の願いをこめて
 大声で歌おう。

※ 2 回くりかえし

なごり雪

9

汽車を待つ君の横で僕は時計を気にしてる

季節はすれの雪が降ってる

東京? 見る雪はこれが最後ねと

さみしそうに君がつぶやく

なごり雪も降る時を知り

ふとけ過ぎた季節の後で

今春が来て君はきれいになった

去年よりずっときれいになった

動き始めた汽車の窓に顔をつけて

君は何か言おうとしている

君のくちひがさよなると動くことが

恐くて下を向いていた

時が行けば幼ない君も

大人になると気づかないまま

今春が来て君はきれいになった

去年よりずっときれいになった

君が去ったホームに残り

落ちては溶ける雪を見ていた

今春が来て君はきれいになった

去年よりずっときれいになった

去年よりずっときれいになった

しんみり悲い出
と かみしめる
ように歌おう。

悲しい人よ
心に浮かべて

YOUNG MAN

ヤングマン さあ立ち上がれよ ヤングマン 今朝び出るつぜ
 ヤングマン もう悩むことは ないんだから
 ヤングマン ほら見えろだろ ヤングマン 君の行く先ト
 ヤングマン 楽しめることがあんだから

すばらしい

Y.M.C.A. Y.M.C.A. ゆううつなど吹き飛ばして
 君も元気出せよ
 そうさ Y.M.C.A. Y.M.C.A.
 若いうちは やりたいこと 何でもできるのさ

ヤングマン 聞かえてもらかい ヤングマン 俺の言う事が
 ヤングマン フライドを捨てて すぐに行こうぜ
 ヤングマン 夢があるならば ヤングマン とまどろきなど
 ヤングマン ないはずじゃないか 俺と行こう

すばらしい

Y.M.C.A. Y.M.C.A. ゆううつなど吹き飛ばして
 君も元気出せよ
 そうさ Y.M.C.A. Y.M.C.A.
 若いうちは やりたいこと 何でもできるのさ

ヤングマン 青春の日々は ヤングマン二度と来ないから
 ヤングマン 思い出になると 思わないか
 ヤングマン ほら両手あげて ヤングマン 足踏みならして
 ヤングマン 今思ふことを やって行こう

すばらしい

Y.M.C.A. Y.M.C.A. ゆううつなど吹き飛ばして
 君も元気出せよ
 そうさ Y.M.C.A. Y.M.C.A.
 若いうちは やりたいこと 何でもできるのさ
 Y.M.C.A. Y.M.C.A. 1.2. 1.2. 3.4

※ 3回くりかえし Young Man !!

リズムをつけて
 元気よく歌おう
 拍子もいいはい
 打とう。

踊りを知っている人
 一緒に踊ろう。

最高に盛り上がる
 所から思い切り
 大声を出して歌おう

ビューティフルネーム

11

今日も子供達は 小さな手を広げて

光とそよ風と 友達を呼んでいる

だれかが どこかで 答えてる

その子の名前を叫ぶ

名前 それは燃える生命(いのち)

ひとつの地球にひとりずつひとつ

Every child has a beautiful name

A beautiful name, a beautiful name

呼びかけよう名前を すばらしい名前を

今日も子供達の歌声が世界を

大きくつつむだろう 大きくまわるだろう

ひとりの子供の かなしみも

仲間の名前に溶ける

名前 それは燃える生命

ひとつの地球に ひとりずつひとつ

ウワウワ ララララ ララララ ララララ

ウワウワ ララララ ララララ ララララ

誰かがどこかで 答えてる

その子の名前を叫ぶ

名前 それは燃える生命

ひとつの地球に ひとりずつひとつ

ひとりずつひとつ ひとりずつひとつ ひとりずつひとつ

Every child has a beautiful name

A beautiful name, a beautiful name

呼びかけよう名前を すばらしい名前を

どの子にもひとつの生命が光-てる

呼びかけよう名前を すばらしい名前を

Every child on earth has a beautiful name ※

A beautiful name, a beautiful name

呼びかけよう名前を すばらしい名前を

※印 くり返し

静かに帰る
つもりで

声を出して
歌おう

また元に戻-
て優しい感じで

この部分は
特に静かに
歌おう

静かに戻った
後少しづつ
最後部分まで
いかに歌おう

ケサラ

平和で美しい国 信じあえる人ばかり
 だけど 明日はどうなることやら
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ 俺達の人生は
 階段を手さぐりで歩くようなもの
 ケサラ ケサラ ケサラ

かたく心を結ばれた ちかいかわした友達に
 だけど そむき会うことも きっとあるだろう
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ 俺達の人生は
 涙とギターを道連れにして
 夢みていれは いいのさ

アモレ ミオー に口づけた初めての激しい恋
 だけど いっかは 冷たくなるのさ
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ 俺達の人生は
 涙とギターを道連れにして
 夢みていれは いいのさ

※

平和で美しい国 信じあえる人ばかり
 だけど 明日はどうなることやら
 誰もわかりはしないさ

※くり返し

深く心に
 しみ入るように

だんだん強く

だんだん強く

もうこれで最後
 です。何もかも
 忘れて、心ゆく
 まで 歌いましょう。

昭和34年度

"みんなで歌おう"

Cast & Staff

-----Cast-----

[バンドマスター・リードギター] 2-3

植口 功

[ドラムス]

高橋 毅 3-7

[サックス]

折田 健一郎 2-10

中江 植 則 2-6

[ベース]

菊川 博 2-1

[ボーカル]

中山 英 樹 3-10

久野 恒 史 2-9

梅花田 公 子 2-4

[ホーカル 男]

村上 博 史 3-10

釘 丸 道 保 3-1

司 淳 章 2-1

西 村 章 2-10

細川 裕 二 2-2

岸 本 英 生 2-1

[ホーカル 女]

山 本 裕 子 3-1

山 田 紀 代 3-2

宮 野 恵 里 子 3-2

若 見 留 美 子 3-5

大 坪 美 由 紀 子 3-5

塚 本 孝 子 2-1

南 柳 弥 生 子 2-1

三 浦 啓 子 2-1

若 本 有 紀 子 2-1

中 村 由 起 子 2-1

北 本 里 美 2-3

大 神 志 津 香 2-4

片 岡 千 佳 2-4

[アトラクション]

松 下 亮 次 郎 3-3

秦 剛 敏 3-3

松 山 幸 一 3-3

上 田 弘 和 3-7

堤 雅 章 3-10

西 村 美 成 3-5

三 井 和 久 3-7

古 賀 勝 弘 3-7

森 永 吾 介 3-7

東 孝 子 3-7

田 中 純 明 3-7

千々松 聖 也 3-2

清 田 慎 明 3-3

山 口 正 恵 2-7

徳 富 誠 2-2

[編 曲]
愛 宕 メイヴ[司 会]
中 村 浩 樹 3-2

昭和54年度

“みんなで歌おう” Cast & Staff

—— Staff ——

[実行委員長]

真子 隆 志 3-10

[総合演出]

平野 純 司 2-10

[脚本]

真子 隆 志 3-10

吉田 洋 介 3-4

井崎 俊 幸 3-4

樋口 功 2-3

[装 置]

西田 尚 之 3-10

西村 孝 2-10

[照明・音楽]

田 原 実 2-9

[調 整]

道 城 浩 昌 3-4

吉田 洋 介 3-4

[音響・効果]

池田 利 夫 3-7

[ミキサー]

池田 利 夫 3-7

深江 宏 治 3-9

平井 正一郎 3-10

[美術]

久保 直 紀 3-7

[渉 外]

真子 隆 志 3-10

樋口 功 2-3

[ボカル指導]

村上 博 文 3-10

中村 浩 尚 3-2

阿部 祥 子 3-2

[アクション指導・演出]

西田 尚 之 3-10

松下 亮次郎 3-3

[特別活動班指導]

吉田 洋 介 3-4

[舞台監督]

松下 亮次郎 3-3

平野 純 司 2-10

[松務部担当]

清田 徳 明 3-3

[歌集制作]

東 永 洋 右 3-9

深江 宏 治 3-9

平井 正一郎 3-10

鶴 木 昌 三 3-10

西田 尚 之 3-10

* * * * *

本日は“みんなで歌おう”に御来場
 いただき誠にありがとうございます。
 いかかでしたか、御満足いた
 したでしょうか、様子を僅しと
 あいまたかも知れませんが、私と
 も一同は勢一杯頑張りました。
 楽しい思い出として心の片隅に
 留めていただけたらと願っています。
 これから必ずと解く“みんなで歌お
 う”をあたたく見守って下さい。

来年もまた逢いましょう……

<スタッフ一同>